



令和8年度

峰山こども園だより



「心豊かでたくましく、生き生きと遊ぶ子ども」

テーマ

《元気いっぱい 笑顔いっぱい
こども園 だ～いすき♡》

～子どもの「すき」「たのしい」「おもしろい」を見付け、伝え合い、みんなでつながるこども園をめざして～

峰山こども園 TEL69-1155

10月の保育目標

- ・季節の変化に気付き、興味を広げる。
- ・友達や保育者と一緒に活動することの楽しさを感じる。
- ・自分の思いを表現し、活動に主体的に参加する。

秋の深まりとともに、園庭には子ども達が「見つけたい」「触ってみたい」という気持ちをくすぐる自然がたくさん広がっています。落ち葉の色や形の違いに気付いたり、どんぐりを集めて遊びに取り入れたりしながら、子ども達の「すき！たのしい！おもしろい！」が大きく膨らむ季節でもあります。友達や保育者と一緒に活動する場面も増え、思いを伝えたり、協力したりする姿が見られるようになってきました。心地よい秋の空のもとで子ども達一人ひとりの主体的な育ちを大切にしていきたいと思います。



10月の行事予定

- 3日(土) 保護者会除草作業
- 9日(金) 他校種研修(支援学校の先生が研修に来られます)
- 14日(水) 発育測定(0.2.5 歳児)
- 15日(木) ハッピースマイルデー3(5歳児)午前 9:30～
保育参観(2歳児)午後3:20～
発育測定(1.4 歳児)
- 16日(金) 避難訓練・発育測定(3歳児)
- 20日(火) 誕生会
- 22日(木) 秋の遠足
- 23日(金) 月見団子クッキング(3.4.5 歳児)
- 26日(月) 就学時健診(5歳児)
- 27日(火) 5歳児交流会①(ゆかり子ども園へ行きます)
- 28日(水) 民生委員さんが来られます
- 30日(金) 5歳児午睡終了
- ※布団持ち帰り 30日(金)
- ※園開放日 2日(金)・16日(金)
- ※園庭開放日 毎週火・金曜日

11月の予定

- 13日(金) ハッピースマイルデー(3.4 歳児)
保育参観(0.1 歳児)

～ハッピースマイルデー(5 歳児)について～

子ども達の中から「頑張っているところを見てほしい！」との声が上がってきています。リレーをしたり大玉ころがしをしたり…。子ども達のやってみたことがたくさん散りばめられた内容となっています。子ども達の姿を見ていただいたり一緒に体を動かしたりして楽しい時間を過ごしましょう！(詳細は後日お知らせします)

※**3.4歳児**のハッピースマイルデー(スポーツの秋編)は**11月**に予定しています。お楽しみに…。

～お昼寝がなくなります(5歳児)～

子ども達一人ひとりの様子を見ながら一斉にやめるのではなく、休息の時間を取りながら少しずつ体を慣らしていきたいと思っています。夕方早く眠くなったり疲れたりすることもあると思いますので、体調には十分気をつけてあげてくださいね。また、何かありましたら担任にお知らせください。

～10月22日は遠足です～

5歳児は天橋立に行って汽船にのります。

3.4歳児は丹後王国に行きます。

2歳児は園周辺を探検！

ドキドキワクワクの体験がたくさん！子ども達と一緒に楽しい発見をしたいと思います。お弁当の用意をお願いします！

(詳細は後日)

お知らせとお願い

☆**衣替え**・・・3. 4. 5 歳児は制服の着用をお願いします。(天候に合わせて判断してくださいね)
着替えの入れ替えや草履から上靴への履き替えをお願いします。

☆**絵本の読み聞かせ**・・・保護者の皆様による月1回の絵本の読み聞かせが10月1日から始まります。
(2～5歳児クラス) 子ども達も先生達もとっても楽しみにしています。よろしくお願いします。



今月の探究と学び

3歳児(こあらぐみ)

～どうしたら生きられるのかな?～



空き容器の小さな穴に、2 人が草を入れようとしていました。

保育者 「これ、どうして穴が開いてるの？」

M ちゃん 「生きさせてるの。でも、すぐに死んじゃうの・・・」

Y ちゃん 「M ちゃん、これ食べるかな？」

園庭のいろいろな草を取ってきて試していました。

こあらぐみがカエルを飼育するために「息ができるように」とケースに穴をあけたり草や土を入れたりしていましたが、「すぐ死んでしまうの。お腹がすいているのかな」と一生懸命草を食べさせようとする姿がありました。結果的にカエルは死んでしまいましたが、相手を思いやり、どうすれば元気になるかを子ども達自身が考える**探究心と優しい心**が育っていることを感じました。命の大切さを感じる大切な経験をしています。

4歳児(くじら・いるかぐみ)

～なんで色が変わったの?～

朝顔やホウセンカなどの花びらで色水づくりをしていた時のこと。「石鹼を入ると緑色に変わる！」と子ども達が大発見。「どうして作ったの？」と聞くとすぐにやってみてしてくれました。でも、結果は「**緑**」ではなく、「**赤紫**」に・・・。「なんで？さっきは緑になったのに」「今度は？」同じ花でも色が変わる不思議さに触れ、“不思議の世界が広がった”時間となりました。

「こうすると色が変わる」という発見の喜びだけでなく、「どうして違う色になったのかな？」と予想外の結果に疑問を持ち、条件を変えながら繰り返し確かめようとする姿は、**幼児期の科学的探究心**の芽生えです。

正解をすぐに教えるのではなく、「どうしてかな？」と一緒に不思議がり楽しみながら、子ども達の「知りたい！」というキラキラした好奇心をこれからも大切に育んでいきたいと思います。



ちょっと見て!!

きれいな緑。どうやって作ったの？葉っぱ？



この色水に石鹼を入れて
こうやって(混ぜる)すると...

あれ？さっきと色が違う？
朝顔に石鹼を入れたらできたのに...